

対象者様へ

大分県立看護科学大学では 2024 年 9 月 17 日付けで研究倫理・安全委員会の承認を得て、下記の研究を実施しています。関係各位のご協力とご理解をお願い申し上げます。

<オプトアウトの対象となる方>

2019 年～2023 年の間に大分県別府市の医療法人山本記念会山本病院デイケアを利用し、就労支援を受けて該当年度に一般就労に就いた方

<研究テーマ>

精神科デイケアにおける個別就労支援による就労定着への効果

<研究目的・意義>

本研究の目的は精神科デイケアにおいて個別就労支援 Individual Placement and support(以後 IPS 型就労支援)を受けた方の属性、受けた医療および就労に関するデータを対象に、就労定着への効果と就労定着に関連する要因を分析することです。大学と病院が共同し就労支援と医療の関連を分析することで、医療機関が行う精神疾患をもつ方への効果的な就労支援の要因を広く発信します。

<研究方法>

1) 病院デイケアの看護師長が、2019 年～2023 年に IPS 型就労支援を受け、一般就労に就いた人の属性、医療、就労に関するデータを匿名化し個人の氏名がわからないようにします。

2) 大学の研究者はその情報を USB で受け取り大学に持ち帰り、厳重に保管し分析します。

<研究期間>

2024 年 10 月～2025 年 9 月

<利用する情報の種類>

2019 年～2023 年に IPS 型就労支援を受け、一般就労に就いた人の個人データ

1) 属性に関するデータ(性、年齢、診断(ICD-10)、居住形態、生活保護受給有無)

2) 医療に関するデータ(該当年度内の①入院の有無 ②訪問看護利用の有無 ③デイケア・ナイトケア利用の有無 ④持続性抗精神病剤(LAI)使用の有無 ⑤就労系デイケアプログラム参加の有無 ⑥疾患管理とリカバリープログラム(IMR)参加の有無)

3) 就労に関するデータ(①IPS 型就労支援開始月 ②就職月 ③離職の有無 ④離職月 ⑤再就職有無 ⑥再就職月 ⑦職種 ⑧雇用形態 ⑨障害開示の有無 ⑩時給)

<個人情報の保護の方法>

1) 個人データは、個人の氏名がわからないように匿名化します。

2) 全ての個人データは本研究以外の目的で使用しません。

3) データ(USB)の保管は大学内の研究室の鍵のかかる保管庫で管理し、研究終了後は速やかにシュレッダーにかけて廃棄します。

4) 研究結果は学会・論文投稿で公表する予定ですが、個人が特定できないようにします。

<研究組織>

研究責任者 大分県立看護科学大学 精神看護学研究室 准教授 杉本圭以子

<問い合わせ先>

大分県立看護科学大学 精神看護学研究室 准教授 杉本圭以子

〒870-1201 大分県大分市廻栖野 2944-9

TEL：097-586-4417

Eメール：sugimoto@oita-nhs.ac.jp